

様式第24号（第25条関係）（用紙 日本産業規格A 4 縦型）
認可外保育施設運営状況報告書

年 月 日

静岡県知事 氏 名 様

住 所 { 法人にあつては、その
主たる事務所の所在地 }
氏 名 { 法人にあつては、その
名称及び代表者の氏名 }

認可外保育施設の運営状況について、児童福祉法第59条の2の5第1項の規定により、関係書類を添えて次のとおり報告します。

施 設 の 名 称			
施 設 の 所 在 地	〒 TEL		
個人・法人の種別	個人・株式会社・社会福祉法人・NPO法人・その他法人・任意団体		
設置者の氏名又は 名 称			
設置者の住所又は 所 在 地	〒 TEL ※アドレス		
代 表 者 名	(氏名)	(職名)	
施 設 の 管 理 者 の 氏 名	(氏名)	(職名)	
施 設 の 管 理 者 の 住 所	〒 TEL ※アドレス		
事業開始年月日	年	月	日
系 列 施 設	系列名 (: 直営・非直営) 系列施設数 か所 (うち県内 か所)		無
開 所 時 間	開所時間	時間外開所時間	備考
平 日	: ~ :	: ~ :	
土 曜 日	: ~ :	: ~ :	
日 曜 ・ 祝 日	: ~ :	: ~ :	

宿 泊	午前2時～ 翌朝まで お迎え	()	()	()	()	()	()	()	()	()
24 時 間	24時間 お迎えなし	()	()	()	()	()	()	()	()	()
計		()	()	()	()	()	()	()	()	()
※ () 内には、一時預かり児童数を再掲すること。										

年齢 保育状況	保育時間帯	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	6歳以上 (就学前)	学童	計	保育 従事 者数
	時間帯別の在籍児童数（月極契約・定期契約・一時預かりを含めた延べ児童数で記入すること。）										
	7:00～8:59										
	9:00～16:59										
	17:00～17:59										
	18:00～18:59										
	19:00～19:59										
	20:00～21:59										
	22:00～23:59										
	0:00～6:59										
上記のうち主たる保育時間である11時間について再掲 : ~ :											

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	6歳以上 (就学前)	学童	合計
定 員	()	()	()	()	()	()	()	()	()

※ 法第6条の3第12項に規定する業務を目的とする施設の場合、() 内にはその雇用する労働者の監護する乳幼児以外の定員を再掲すること。

報告年月日の前日において勤務している職員の配置数 (年 月 日現在)				
	A 施設長	B 保育従事者 (Aを除く。)	C その他職員 (A及びBを除く。)	D 合計 (A+B+C)
資格の有無等	人 () 人	人 () 人	人 () 人	人 () 人
	※ () 内には、常勤換算した人数（1日の勤務延べ時間数を8で除したもの）を記入すること。			

[illegible]

常勤換算後の人数	勤務延べ時間	
勤務延べ時間 () 時間 ÷ 8時間 = () 人		

※ 当運営状況報告書に各保育従事者の勤務の体制が分かる勤務割表等を添付した場合は、職員別の勤務時間帯の記入は不要。ただし、常勤換算後の人数は必ず記入すること。

嘱 託 医 の 有 無	有 ・ 無
管 理 栄 養 士 ・ 栄 養 士 の 有 無	管 理 栄 養 士 有 (人) ・ 無 栄 養 士 有 (人) ・ 無

[illegible]

配置数及び勤務の体制の予定	常勤換算後の人数										勤務延べ時間		
	勤務延べ時間 () 時間 ÷ 8時間 = () 人												
	上記以外の職員												
	職名	勤務形態	勤務時間帯										勤務時間数
			～8時	10時	12時	14時	16時	18時	20時	22時	24時	2時～	
		常勤・非常勤											
		常勤・非常勤											
		常勤・非常勤											
		常勤・非常勤											
		常勤・非常勤											
常勤換算後の人数										勤務延べ時間			
勤務延べ時間 () 時間 ÷ 8時間 = () 人													

施設に在籍している保育従事者数	人
(内訳) 保育士	人
看護師・准看護師	人
居宅訪問型保育研修(基礎研修)修了者	人
子育て支援員保育研修(地域保育コース)修了者	人
家庭的保育者等研修(基礎研修)修了者	人
その他()	人
保育士又は看護師・准看護師の資格を有しておらず、かつ、上記の研修のいずれも修了していない者	人

※ 上記の内訳を記入するに当たって、複数の項目に該当する者(有資格者で研修も修了している、研修を複数修了している等)については、いずれかの項目にのみ計上すること。その際、有資格者については、有資格者(保育士又は看護師・准看護師)の欄にのみ計上すること。

保険加入状況	加入 未加入	保 険 の 種 類	賠償責任保険 ・ 傷害保険 ・ その他 ()
		保険事故(内容)	
		保 険 金 額	

提携医療機関		名 称							
		所 在 地		〒 TEL					
		提携内容							
建 物 その 他の 設備 の規 模及 び構 造	室 名	乳児室	ほふく室	保育室又は 遊戯室	調理室	医務室	便所	その他	合計
	室 数 面 積	室 ㎡	室 ㎡	室 ㎡	室 ㎡	室 ㎡	室 ㎡ 便器 個	㎡	㎡
	屋外遊戯場 (園庭)	有 (㎡) ・ 無 (無の場合は、公園等の付近で子どもを安全に遊ばせることが可能な場所) 有 ・ 無							
	建 物 の 構 造	鉄骨造 ・ 鉄筋コンクリート造 ・ れんが造 木造 ・ その他 ()						階建の 階	
	建 物 の 形 態	専用建物 ・ 集合住宅 ・ 事務所ビル ・ 業務用ビル その他 ()							
	建 築 年 月	年 月		増改築の年月		年 月			
	立 地 場 所	住宅地 ・ オフィス街 ・ 商店街 ・ 工業地 ・ 駅ビル又は駅隣接 ・ その他							
乳 児 室 の 区 画		有 (専用室 ・ フェンス ・ ベビーベッド ・ その他 ()) ・ 無							
保 育 室 等 の 採 光 ・ 換 気		採光 (良い ・ 普通 ・ 悪い) 換気 (良い ・ 普通 ・ 悪い)							
便 所 の 設 備		保育室等との仕切 (有 ・ 無) 調理室との仕切 (有 ・ 無) 専用手洗い (有 ・ 無)							
消 火 用 具 の 設 備		有 (消火器 ・ その他 ()) ・ 無							
玄 関 以 外 の 非 常 口		有 ・ 無 (無の場合は、避難用器具 有 () ・ 無)							
消 防 計 画		有 (届出年月日 年 月 日 ・ 未届) ・ 無							
避 難 消 火 訓 練		実施 (実施回数 回 / 年 うち図上訓練 回 / 年) ・ 未実施							
2 階 に あ る 保 育 室 等 の 設 備		転落防止設備		有 (窓柵 ・ 階段手すり ・ テラス手すり その他 ()) ・ 無					
		階 段 等 設 備		常 用	有 (屋内階段 ・ 屋外階段) ・ 無				
				避 難 用	有 (屋内避難階段 ・ バルコニー ・ 準耐火構造の屋外傾斜路 ・ 屋外階段 ・ その他 ()) ・ 無				

3 階以上にある 保育室等の設備	転落防止設備	有（ 窓柵 ・ 階段手すり ・ テラス手すり その他（ ） ） ・ 無	
	階 段 等 設 備	次の設備の保育室等からの距離（ 30m以内 ・ 30m超 ）	
		常 用	有（ 屋内避難階段 ・ 屋外階段 ） ・ 無
	避 難 用	有（ 屋内避難階段 ・ 耐火構造の屋外傾斜路 ・ 屋外階段 ・ その他（ ） ） ・ 無	
	調 理 室 の 防 火 区 画	有（耐火構造の床 ・ 耐火構造の壁 ・ 特定防火設備 ・ スプリンクラー設備 ・ 自動消火設備かつ延焼防止措置） ・ 無	
	保育室等の壁及び天井の不燃材料仕上げ （ 実施 ・ 未実施 ）		
	非常警報器具又は非常警報設備 （ 有 ・ 無 ）		
	カーテン、敷物、建具等の防災処理 （ 実施 ・ 未実施 ）		
保 育 計 画 の 策 定	有（ 年間 ・ 月間 ・ 週間 ・ 日課／行事予定／保育目標 ） ・ 無		
入浴等を必要とする 児 童 の 取 扱 い	24時間保育で、3日以上継続して在園 する児童の入浴、汚れたとき等の対処	入浴：有（ 回／週 ） ・ 無	
		対処法： 入浴 ・ 清拭 ・ 無	
外 遊 び 及 び 外 気 浴 の 実 施	実施（ 毎日 ・ 回／週 ） ・ 未実施		
備えられている 遊 具 等	玩具（ ） ・ 絵本 ・ 机 ・ 椅子 楽器（ ） ・ その他（ ）		
職員の研修等の 参 加 状 況	参加（研修名等： 年 月 参加者数 人） ・ 不参加 （研修名等： 年 月 参加者数 人） （研修名等： 年 月 参加者数 人）		
研 修 の 実 施 状 況	保育従事者の質の向上を図る研修を定期的の実施（年 回） ・ 未実施		
安 全 管 理 ・ 事 故 防 止 の 取 組 状 況	安全管理・事故防止のための研修を定期的の実施（年 回） ・ 未実施		
	安全管理・事故防止の手順又はマニュアルを整備し、職員に周知 有 ・ 無		
	消防署・病院等関係機関との連絡を密にし、緊急の場合には適切な体制がとれるようにしている 有 ・ 無		
保 護 者 と の 連 絡 状 況	献立表の配布 有 ・ 無	連絡帳の作成 有 ・ 無	
	施設だよりの配布 有 ・ 無	緊急連絡表の作成 有 ・ 無	
保 護 者 及 び 施 設 利 用 希 望 者 の 保 育 室 等 の 見 学	実施 ・ 未実施		

衛生 管理	保育室等の清掃方法 及び回数			哺乳ビンの消毒 及び保管方法	
	便所の清掃方法 及び回数			衣類の洗濯 及び消毒方法	
	調理室の清掃方法 及び回数			寝具の乾燥 及び消毒方法	
	食器の消毒及び 保管方法			玩具類の洗濯 及び消毒方法	
給食	給食の実施	朝 食	有（主に施設で調理・主に仕出し弁当・その他（ ）） 無（弁当持参 ・ 家庭で食事 ・ その他（ ））		特に決 めてい ない
		昼 食	有（主に施設で調理・主に仕出し弁当・その他（ ）） 無（弁当持参 ・ 家庭で食事 ・ その他（ ））		特に決 めてい ない
		夕 食	有（主に施設で調理・主に仕出し弁当・その他（ ）） 無（弁当持参 ・ 家庭で食事 ・ その他（ ））		特に決 めてい ない
	献立表の作成		朝食用：有（ 週間献立）・無 昼食用：有（ 週間献立）・無 夕食用：有（ 週間献立）・無		
	乳児食（離乳食）		有（施設で調理・市販品・家から持参・その他（ ））・無		
	食 品 の 保 存		冷蔵庫 ・ その他（ ）		
	アレルギー児童への対応		有（ ） ・ 無		
	登園時の健康状態観察		有（体温・排便・食事・睡眠・顔貌・その他（ ）） ・ 無		
降園時の個別検査		有（服装・外傷・清潔・その他（ ）） ・ 無			
児童の発育チェック		実施（身長測定・体重測定・その他（ ）） 回／年 ・ 未実施			
児童の健康診断	入所時	施設で実施 ・ 診断書の提出 ・ 母子健康手帳で確認 ・ 未実施			
	入所後	施設で実施 ・ 診断書の提出 ・ 母子健康手帳で確認 回／年 ・ 未実施			
けがや病気の時の措置		保護者への連絡・医療機関への受診・その他（ ）			
職員の健康診断	採用時	実施（施設で実施・診断書の提出・その他（ ）） ・ 未実施			
	採用後	実施（施設で実施・診断書の提出・その他（ ）） ・ 未実施			
調理員及び調乳者の検便		実施（ 毎月 ・ 隔月 ・ 回／年） ・ 未実施			
備えられている医薬品		体温計 ・ 水枕類 ・ 消毒薬 ・ 絆創膏類 ・ その他（ ）			
感染症への対応		再登園に当たつてのかかりつけ医とのやりとりを記入した書面等の 提出 有 ・ 無			
		歯ブラシ、コップ、タオル、ハンカチ等の共用防止 実施・未実施			

[illegible]

(注)

- 1 施設の管理者の氏名の欄は、当該施設における保育の実施責任者の氏名及び職名を記入すること。
- 2 系列施設の欄は、当該施設が他の施設と系列（グループ）関係にある場合に記入すること。
 - (1) 系列名は、当該施設の属する系列全体を表わす名称を記入し、直営（当該施設の設置者が系列の代表者である場合をいう。）又は非直営（直営以外である場合をいう。）の別を○で囲むこと。
 - (2) 系列施設数は、系列施設の総数（当該施設を含む。）及び県内にある施設の内数を記入すること。
- 3 時間外開所時間の欄は、開所時間外で、入所児童の保護者の希望に応じ開所をする場合に記入すること。
- 4 提供するサービス内容の欄は、該当するもの全てを○で囲み（該当するものがない場合は（ ）内に記入すること。）、それぞれ受入可能な児童の年齢（0歳児については月齢）について記入すること。
 - (1) 「月極契約」とは、入所児童の保護者と月単位で保育日や保育時間を定めて契約し、月を通して継続的に保育サービスを提供するものをいう。
 - (2) 「定期契約」とは、入所児童の保護者と日単位又は時間単位で定期的に契約し、継続的に保育サービスを提供するもの（月極契約を除く。）をいう。
 - (3) 「一時預かり」とは、入所児童の保護者と日単位又は時間単位で不定期に契約し、保育サービスを提供するものをいう。
 - (4) 「夜間保育」とは、午後8時を過ぎて保育を実施し、宿泊を伴わない保育サービスを提供するものをいう。
 - (5) 「24時間保育」とは、24時間のいずれの時間帯でも保育サービスを提供するものをいう。
- 5 利用料金の設定状況の欄は、該当するもの全てを○で囲むこと。
- 6 利用料金の欄は、利用形態及び年齢別に記入すること。なお、別途食事代等が必要な場合にはその料金についても記入すること。記入に当たり、当様式により難しい場合は利用形態及び年齢別に利用料金が分かる書類を添付すること。
- 7 報告年月日の前日において保育している児童の人数については、運営状況報告書の報告年月日の前日現在の満年齢により、年齢別の児童数（一時預かりの児童数を含む。）を記入すること。なお、学童の欄は、運営状況報告書の報告年月日の前日において預かつた小学生以上の児童数（一時預かりの児童数を含む。）を記入すること。
- 8 定員の欄は、定員が定められていない場合には、当該施設において職員配置、設備等を考慮して、同時に保育を行うことが可能な人数を記入すること。また、法第6条の3第12項に規定する業務を目的とする施設の場合、（ ）内にはその雇用する労働者の監護する乳幼児以外の定員を再掲すること。
- 9 報告年月日の前日において勤務している職員の配置数については、当該日において勤務している全ての職員について配置数を記入し、うち、実際に保育に従事している職員については、常勤換算した人数（1日の勤務延べ時間数を8で除したもの）を記入すること。なお、施設長についても実際に保育に従事している場合はこれに含めること。
- 10 基準で定める研修修了者については、「認可外保育施設に対する指導監督の実施について」（令和6年3月29日こ成保第206号こども家庭庁成育局長通知）別紙「認可外保育施設指導監督の指針」別添「認

可外保育施設指導監督基準」第1の2(2)で定める研修修了者の人数を記入すること。

- 11 勤務している職員の配置予定数は、勤務する全ての職員について配置予定数（当該施設における平均的職員配置数）を記入し、うち、実際に保育に従事している職員については、常勤換算した人数（1日の勤務延べ時間数を8で除したもの）を記入すること。なお、施設長についても実際に保育に従事している場合はこれに含めること。
- 12 施設に在籍している保育従事者の欄は、保育に従事している職員（実際に保育に従事している施設長を含む。）の有資格者数及び「認可外保育施設に対する指導監督の実施について」（令和6年3月29日こ成保第206号こども家庭庁成育局長通知「認可外保育施設指導監督基準」第1の2(2)で定める研修の修了者について記入すること。なお、研修の修了証書の写し等の研修を受講したことが分かる書類を添付すること。
- 13 保険加入状況の欄は、入所児童に関して契約している保険に限り、施設設備に対する火災保険等は含めないものとする。なお、加入している場合にあっては、保険会社との契約書類を添付すること。
- 14 「保育室等」とは、乳児室、ほふく室及び保育室をいう。
- 15 階段等設備の欄の保育室等からの距離は、保育室等の各部分から、最も近い設備に至る歩行距離をいう。
- 16 職員の研修等の参加状況の欄は、職務に従事する全ての職員（施設長、保育従事者、調理員その他の職員）の研修等の直近3回の参加状況（運営状況報告書の報告年月日の属する年度の初日から当該報告年月日の前日までに参加した研修が3回以上の場合は、その全て）について記入すること。なお、研修の修了証書の写し等の研修に参加したことが分かる書類を添付すること。
- 17 子どもの預かりサービスのマッチングサイトのURLの欄は、子どもの預かりサービスのマッチングサイトを利用する施設においては、利用するマッチングサイトのURLを記入すること（施設自らのウェブサイトを利用して保護者と施設とが相互に連絡する場合を除く。）。
- 18 設置者が過去に事業停止命令又は施設閉鎖命令を受けたか否かの別等の欄は、設置者の設置した法第59条の2第1項の施設について、過去に法第59条第5項の規定による命令を受けたか否かの別を○で囲むこと。有の場合は、事業停止命令又は施設閉鎖命令の別を○で囲み、当該命令をした都道府県知事等及び年月日を記入すること。